

共同リリース

駅員無配置駅におけるAI画像解析技術を活用した
「みまもりおよび自動案内放送」の実証実験を実施します

名古屋鉄道株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:高崎 裕樹、以下 名古屋鉄道)は、名鉄EIエンジニア株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:浅野 直宏、以下 名鉄 EI エンジニア)および moztec 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:落合 哲人、以下 moztec)と協力して、駅員無配置駅におけるさらなる安全性の向上を目指し、AI 画像解析技術を活用した「みまもりおよび自動案内放送」の実証実験を、3月26日から実施します。

本実験では、駅ホームのカメラ映像を moztec が持つ AI 画像解析技術によりリアルタイムで解析します。長時間の滞在など、サポートを必要とされる可能性があるお客さまを検知し、駅構内のスピーカーから自動放送によるお声がけ(案内放送)を実施するほか、実用上の課題や有効性を検証・分析します。

今後も、ICT技術を積極的に活用することで、すべてのお客さまが安全・安心に駅をご利用いただける仕組みづくりを推進してまいります。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 実施期間

3月26日(木)~5月末予定

2. 実施内容

駅ホームのカメラ映像を AI により解析し、以下のような状況を検知した際に自動音声によるご案内を行います。

- ・長時間の滞在などお困りの様子が見受けられる場合



カメラ映像によるみまもり



AI がお困りのお客さまを検知



駅スピーカーへ連携



自動放送によるお声がけ

《検知およびご案内イメージ》

3. 実施場所

河和線 八幡新田駅 上りホーム(東海市加木屋町陀々法師43番地1)

4. 実証実験における各社の役割

名古屋鉄道：実験場所の提供、システムの有効性の検証

名鉄 EI エンジニア：システムの全体設計および設置・導入・試験

m o z t e c：AI 画像解析技術の提供

5. その他

- 取得した映像は警察や裁判所等からの要請などを除き、第三者への開示は行いません。
- 映像は一定期間経過後に削除されます。

以上